

専門課程シラバス

科目区分	専門基礎分野	単位数・時間数	単位 1 ・ 時間30	開講時期	1年・前後期
授業科目名	基礎看護技術Ⅳ(①共通基本技術・②日常生活援技術・③回復促進援助技術)			授業形態	講義
担当教員	山本 孝治		実務経験	○(看護師)	
授業概要	<p>①看護場面に共通する基本技術の知識を基に、演習を交えながら観察、人間関係、安全・安楽について考える</p> <p>②看護の対象の安全・安楽・自立に配慮しながら日常生活環境を整える技術を学ぶ</p> <p>③看護の対象が、安全で安楽な療養生活の回復過程を促進できるよう必要な知識、技術を習得する</p>				
学習目的	臨床の場を意識し、臨床現場で直ちに活用できるよう看護技術を身に着けることができる				
到達目標	対象者の状況をアセスメントし、対象者一人ひとりの状況に応じた看護ケアの内容と方法が決定できるようになる				
授業内容	<p>①共通基本技術</p> <p>1回 序章</p> <p>2回 第1章 環境調整技術</p> <p>3回 第7章 呼吸・循環を整える技術</p> <p>4回 第9章 与薬の技術</p> <p>5回 技術演習</p> <p>②日常生活援技術</p> <p>6回 第2章 食事援助技術</p> <p>7回 第3章 排泄援助技術</p> <p>8回 第4章 活動・休息援助技術</p> <p>9回 第5章 苦痛の緩和・安楽確保の技術</p> <p>10回 第6章 清潔・衣生活援助技術</p> <p>③回復促進援助技術</p> <p>11回 第8章 創傷管理技術</p> <p>12回 第10章 救命救急処置技術</p> <p>13回 第11章 症状・生体機能管理技術</p> <p>14回 第12章 診察・検査・処置における技術</p> <p>15回 第13章 死の看取りの援助</p> <p>修了試験</p>				
評価方法	筆記試験、出席状況、質問への回答、授業態度等で総合的に評価する。				
教科書	系統看護学講座 専門分野 基礎看護学3 基礎看護技術Ⅱ 第18版第4刷 医学書院2025				
参考図書 等	資料、ワークシート				
備考					